保護者の皆様へ　　**教育長年頭メッセージ**

謹んで新春のお慶びを申し上げます

昨年は、新型コロナウイルス感染症が５類に移行し、体育祭、学習発表会など様々な行事の中で、走ったり、応援したり、大きな声で歌ったりと、笑顔で協力しあい活動する児童生徒の姿が見られるようになり、大変嬉しく思いました。

また、日本が見事世界一に輝いたＷＢＣ(ワールド・ベースボール・クラシック)をはじめ、世界で活躍する選手の姿にも大きな感動を覚えました。中でも、大リーグで日本人史上初の本塁打王となる記録を残した大谷翔平選手の活躍が印象深かったです。「二刀流」プレーヤーとして有名な大谷選手は、夢の実現のために逆算しながら具体的な目標や期限を決めて、強い決意のもと努力を重ねていたそうです。

将棋界では、藤井聡太さんが史上初の八冠全制覇を達成されました。藤井聡太八冠は、５歳の時に祖母から将棋を教わったことがきっかけとなり、「大きな夢」へ歩み始め、中学生時代には、同世代のライバルに負けた悔しさをバネにして、毎日将棋の勉強に励んでいたそうです。

私は２人のヒーローの活躍を見て、夢に向かって努力を続けることの大切さを再確認しました。「子どもたちの夢」や「夢を叶えるための努力」を大切にして、「こんなことができるようになった」と、お子様の成長を喜べるような一年になることを願っております。

さて、今年の干支である辰は想像上の生き物「竜・龍」に例えられ、神聖で強力な存在と言われており、その神々しい姿は「力強さ」や「成功」の象徴とされることから「新たな始まりやチャンスの年」として期待されています。

一人ひとりの児童生徒が持続可能な未来の担い手として自分の役割を果たし、自分らしい生き方を実現するための資質・能力を身に付けるのにふさわしい年となるよう、ぜひお子様と一緒に、新しい年に挑戦することを話し合ってみてください。

～新年のスタートに、お子様と話をしましょう～

① 新年の目標や将来の夢について話し合いましょう。

１年の目標や将来の夢について話し合ってみましょう。そのために今できることは何か、考えてみましょう。小さな目標の達成の積み重ねが自己肯定感を高めることにもつながります。

② 生活習慣や学習習慣について話し合いましょう。

栄養バランスのとれた食事、規則的な生活リズム、家庭学習の習慣、テレビ・動画の視聴、ゲームやスマートフォンの適切な使い方などについて確認したり、話し合った内容に基づいたルールを作ったりするなど、再度お子様と考えてみましょう。

相模原市教育委員会　教育長　渡邉　志寿代